

## “ペーパータワー”で社会交流

大変暑くなり、在宅分野でご活躍される方々にとって暑さ対策は欠かせない事と思います。私は病院内で勤務していた時は、一日中建物の中だったので夏を忘れるくらい涼しい中で仕事をしていました。しかし、再び在宅分野に戻ると夏の厳しさを感じ、熱中症に気を付けなければと身が引き締まります。

先日定期的に健康教室に入らせて頂いている地域の方々と、運動を行った後、社会交流の一環で“ペーパータワー”を行いました。2チームに分かれて、それぞれ10枚の紙を使っていかに高く紙を積み上げるかを競い合いました。皆さん意見を出し合いながら、それぞれ良い作品が出来上がりました。



## 職員向け勉強会を開催致します

今月より、別府市の訪問看護ステーションさんで勉強会を定期的で開催させて頂く事となりました。リハビリの視点での在宅での関わり方など、急性期から維持期まで経験してきたからこそ、在宅の重要性を伝える事ができると思います。アウトプットする事で自分自身も勉強になります。まだまだ未熟ですが、皆さんと勉強して、より質の高いサービスをご提供できるよう研鑽していきます。

## お知らせ

毎月第3金曜日19時～

3Dプリンタ啓発イベント「つむぐ」を今月も開催致します！  
初めて参加される方も大歓迎です。

10月には、東京にあるFabLab品川の林園子先生をお迎えして二日間に渡りワークショップを開催致します。また追ってご報告させていただきます。



8月のつむぐ  
のお申込みは  
こちらから➡



## リハビリコラム

## 目標は「妻へのサプライズ演奏」

パーキンソン病は、日内変動があり、薬効が切れると震え(振戦)や筋肉の緊張(固縮)などが強くなり、薬の調整が上手くいかずに最悪な場合、全く動けなくなって立ったまま1時間以上過ごしたという方も過去にいらっしゃいました。パーキンソン病はリズムを取ると歩容が改善しやすく、音楽に合わせて歩いたり、時には音楽療法を取り入れたりすることもあります。Tさんの場合も薬効が切れて良い時(on状態)と悪い時(off状態)の差が激しい時があります。しかし、昔ピアノを弾いていた事もあり、倉庫に眠っていたオルガンを弾いてみると、off状態だった時でもon状態と同じように弾けます。指の巧緻動作訓練やリズム運動、心理的効果などピアノでしか得られない効果を実感します。今では、「パツヘルベルのカノン」を課題曲に、奥さんに聞かせる為に練習をしています。



まずはお気軽にご連絡ください

☎ 090-5087-3813

人と人、人とまち、人と作業を繋げる。

別府市リハビリリンク

🔍 検索

